

# 一般質問事項

(平成28年第4回幸田町議会定例会)

質問者	件名・要旨	答弁者
1 中根 久治	<b>1 幸田町の読み方</b>  (1) 昭和25年3月 地名・施設名の「幸田」の読み方は。  (2) 昭和27年4月 地名・施設名の「幸田」の読み方は。  (3) 昭和29年8月 地名・施設名の「幸田」の読み方は。 県告示第416号と総理府告示第658号は現在も有効か。  (4) 昭和29年8月8日号 THE KŌDATYŌ KŌHŌの題字は。  (5) 昭和32年中の半年分と昭和33年分の広報「幸田」が発行されていない、その経緯は。  (6) 昭和34年「こうた」に落ち着くまでの経緯は。	町長 担当部長
	<b>2 幸田町の公共交通機関</b>  (1) 町を囲む3市のバス路線事情。  (2) JRとえこたんバスだけで地域間交流が可能か。  (3) 名鉄バス・名鉄東部バスの町への乗り入れは。  (4) えこたんバスの3市への乗り入れは。  (5) 3市のコミバスとの相互乗り入れは。  (6) どこへも行けるがどこからも来ない魅力のない町にならないためのなすべき施策は。	町長 担当部長
2 酒向 弘康	<b>1 環境問題について</b>  地域のごみ・環境問題などに関する施策を問う。  (1) ごみステーション、不当投棄などの現状と問題点。  (2) ごみ減量化・資源の分別の現状と今後の施策など。  (3) 食品ロス削減など循環型社会形成推進の施策について。	町長 担当部長
	<b>2 特殊詐欺などの犯罪防止について</b>  住民の財産や安全を守るための犯罪のないまちづくり推進の強化施策を問う。  (1) 犯罪発生の実態と推移など。  (2) 防犯活動行動計画における取り組みの評価と課題。	町長 担当部長

<p>(酒向弘康)</p>	<p>(3) 特殊詐欺などの犯罪の現状と被害の撲滅に向けた対策について。</p> <p>(4) 全国から注目を集めている「野洲市暮らし支えあい条例」などを参考にした、今後の取り組みについて。</p>	
	<p><b>3 スポーツ振興策について</b></p> <p>人づくり教育、健康づくりのためのスポーツ振興施策を問う。</p> <p>(1) 体力づくり、生きがいづくり、地域づくりについて。</p> <p>(2) 地域に根差したスポーツ振興に繋がる、使いやすい施設整備などについて。</p>	<p>町長 教育長 担当部長</p>
<p><b>3 水野千代子</b></p>	<p><b>1 食品ロス削減などについて</b></p> <p>農林水産省によると、食べられるのに廃棄されてしまう「食品ロス」は、日本で年間632万トンが発生している。大切な食べ物を無駄なく消費し、「食品ロス」を削減するために「もったいない」の意識をもって以下を問う。</p> <p>(1) 学校や保育所などで、食育・環境改善などとともに「食品ロス」の啓発を。</p> <p>(2) 台風で中止になった小・中学校・保育所給食材料の即売の考えは。</p> <p>(3) 町・家庭・事業者が一体となって「食品ロス」の削減を。</p> <p>(4) 「フードバンク活動」への支援は。</p>	<p>町長 教育長 担当部長</p>
	<p><b>2 子育て応援メールについて</b></p> <p>(1) 妊娠期や子育てなどの情報をメールで提供を。</p> <p>(2) 予防接種の受け忘れ防止のため、スケジュールを自動的に作成しメールでお知らせを。</p>	<p>町長 担当部長</p>
<p><b>4 志賀 恒男</b></p>	<p><b>1 岡崎南部の大学病院について</b></p> <p>(1) 病院の規模は。</p> <p>(2) 医療内容・体制は。</p> <p>(3) 町民の医療向上との関係は。</p> <p>(4) 地域医療との関係は。</p> <p>(5) 財政支援は。</p>	<p>町長 担当部長</p>
	<p><b>2 公共施設のLED化推進を</b></p> <p>(1) 公共施設のLED化の整備状況は。</p> <p>(2) 電力消費の多い施設・照明設備は。</p>	<p>町長 担当部長</p>

<p>(志賀恒男)</p>	<p>(3) LED化への方策は。</p> <p>(4) 今後のLED化整備計画は。</p>	
<p>5 鈴木 雅史</p>	<p><b>1 空き家・空き地対策は</b></p> <p>(1) 幸田町空き家実態調査の進捗状況はどのようになっているか。</p> <p>(2) 幸田町の空き家実態調査における空き家の定義は。</p> <p>(3) 空き家実態調査の調査項目は、どのような項目か。</p> <p>(4) 空き家条例を作る考えはあるか。</p> <p>(5) 農用地・森林の不在村所有者の把握をしているか。</p> <p><b>2 幸田駅周辺の環境整備を</b></p> <p>(1) 幸田駅構内の整備はどのようになっているか。</p> <p>(2) 幸田駅周辺の整備体制はどのようになっているか。</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>町長 担当部長</p>
<p>6 丸山千代子</p>	<p><b>1 介護保険の充実をめざして</b></p> <p>(1) 来年4月からの総合事業での多様なサービスの受け皿づくりで、補助制度の導入と充実。</p> <p>(2) 自己努力の押しつけと利用制限でサービスからの卒業・セルフケアを強要しない。</p> <p>(3) 基準緩和型による報酬切り下げに対し、事業所の対応と実施についての実態調査を。</p> <p>(4) サービスの提供に必要な総合事業費の確保を。</p> <p><b>2 子どもの貧困対策と学習支援</b></p> <p>愛知県は今年度県内全地域の小中学生3万5,000人の家庭生活実態を把握するため、全体に占める生活困窮者の割合を示す「子どもの相対的貧困率」を調べることを決めた。</p> <p>(1) 幸田町での調査はどのようか。</p> <p>(2) 生活困窮者自立支援法が施行されたが、活動状況など対策はすすんでいるか。</p> <p>(3) 貧困の連鎖をたち切るためにどの子にもわかるように学習支援事業の実施を。</p> <p><b>3 幸田町のいじめ基本方針について</b></p> <p>(1) いじめの認知件数、実態調査は。</p> <p>(2) 子どものサインと対応。</p> <p>(3) 未然防止と早期解決・教員の資質向上を。</p>	<p>町長 担当部長</p> <p>町長 担当部長</p> <p>教育長 担当部長</p>

7 鈴木 重一	<p><b>1 ふるさと納税について</b></p> <p>国の制度として平成20年スタート。町は平成28年5月2日より、1万円以上の寄付金に対して町の独自性を出した返礼品を用意した。</p> <p>(1) 寄付件数、寄付金額の前年度比はどうか。</p> <p>(2) 町税への影響は。</p> <p>(3) 災害のあった自治体に代わって手続きを協力する「代理受付」の考えは。</p> <p>(4) 企業版ふるさと納税の仕組みとは。実績は。</p>	町長 担当部長
	<p><b>2 安全・安心なまちづくりについて</b></p> <p>第6次総合計画にある人口ビジョンは、平成37年度までに42,000人、将来人口50,000人を目指して達成可能は40年後。</p> <p>(1) 若い人が多いまちなのか。</p> <p>(2) 住みたいまち、住んでよかったまちとは。</p> <p>(3) 昭和63年に健康の町宣言をして取り組んできたことは、など。</p>	町長 担当部長
8 足立 初雄	<p><b>1 鳥獣害の対策について</b></p> <p>(1) 被害の現状は。</p> <p>(2) 現在行っている対策は。</p> <p>(3) 今後の対策の方針は。</p>	町長 担当部長
	<p><b>2 通学時における児童の安全対策について</b></p> <p>(1) 防犯上の対策は。</p> <p>(2) 交通安全上の対策は。</p> <p>(3) 風水害の対策は。</p>	町長 担当部長
9 伊藤 宗次	<p><b>1 就学援助制度について</b></p> <p>(1) そもそも就学援助申請で申請者になぜ民生委員の証明を求めするのか、その法的根拠は。</p> <p>(2) 大きな社会問題(人権侵害、申請を思いとどまらせる等)になり、法的根拠？は無くなった。</p> <p>(3) 町教委の職務放棄、責任転嫁であるなど、町教委の特異体質などを問う。</p>	教育長 担当部長
	<p><b>2 29年度予算編成方針について</b></p> <p>(1) 税収・財源不足を嘆く前に、情報収集せずとも、税収確保、財源確保の道は、など。</p> <p>(2) 場当たりで一過性の補助金等の交付は、町長の胸先三寸が実態だなど、歳出面などについて。</p>	町長 担当部長